

令和六年度東京大学
附属図書館特別展示

華ひ

俳諧

戯作の世界

らく書物文化

■ 会場
東京大学総合図書館(本郷キャンパス)
展示スペース及びオープンエリア

■ 開室時間
平日 9:00~22:30
土・日・祝日 9:00~19:00

■ 入場無料・予約不要

■ 会期

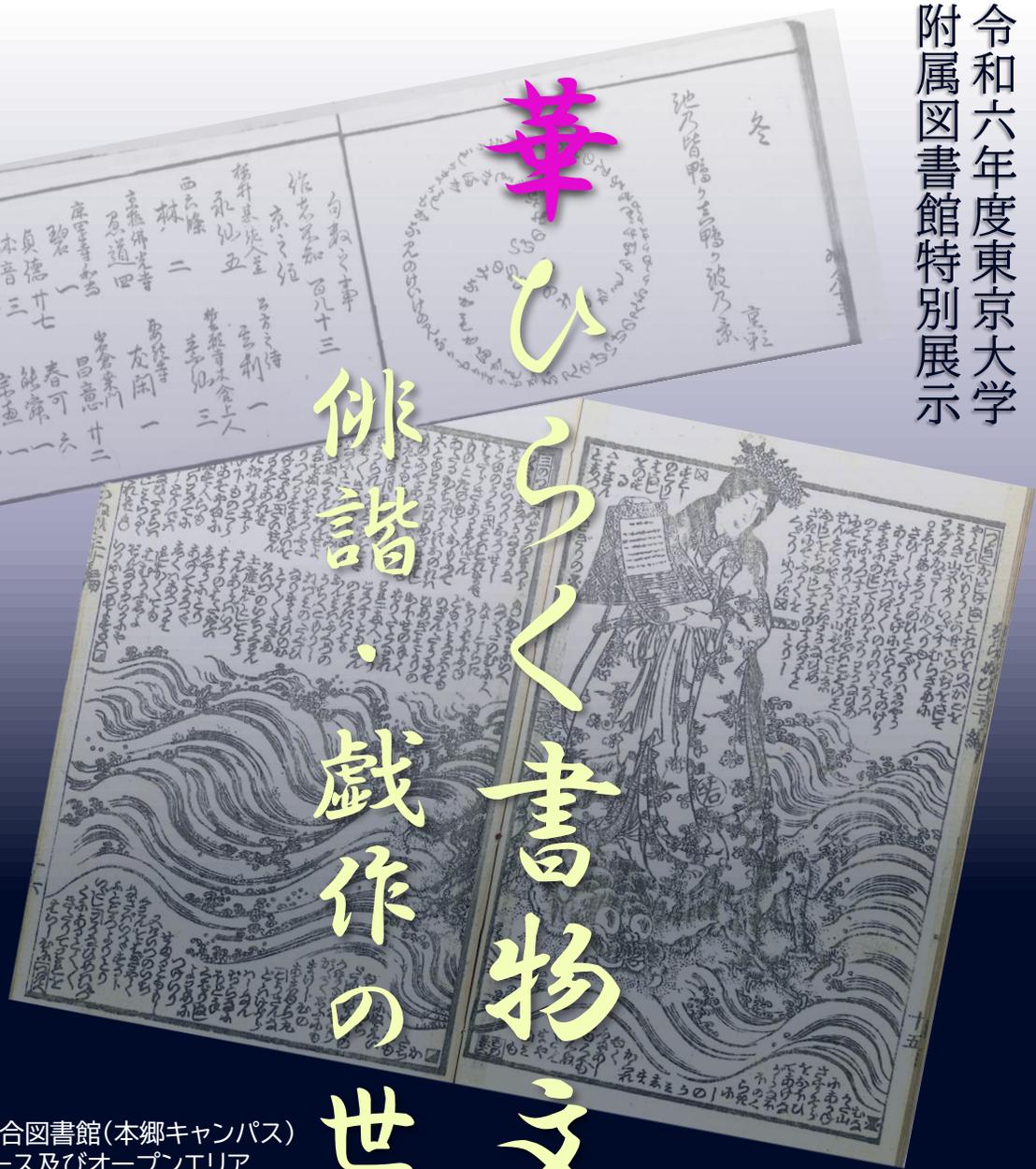
2024.10.1 [火] ▶ 11.27 [水]

10.24(木)
は除く

■ 詳細は総合図書館ウェブサイトをご覧ください



東京大学附属図書館 蔵書1000万冊記念
1000万冊のストーリー
UTokyo Library Milestone of 10 Million Volumes



見て楽しむ 読んで楽しむ 江戸の本

令和六年度の附属図書館特別展では、俳諧と戯作を中心とした江戸の出版文化について所蔵資料を通してご覧いただけます。

総合図書館の中心的なコレクションである洒竹文庫・竹冷文庫・知十文庫から俳書の数々を、また、江戸期に発展した出版文化、特に庶民が熱狂した戯作と俳書の関係やその時代における位置づけを見どころとして、蔦屋重三郎の出版物を中心に選びました。

また江戸の出版物が、その後の日本文学や現代の創作物にも影響を与えていることについても、展示を通じて幅広くご覧いただければと思います。

どうぞお楽しみください。

俳書をく見る



秀国編 龍水画 『うみのさち』(安永7年)

戯作者と俳諧



山東京伝作・画 『教訓絵兄弟』
(文化13年以降)

蔦屋重三郎の出版物



『吉原細見』 蔦屋重三郎版 (天明4年)

出版統制と戯作

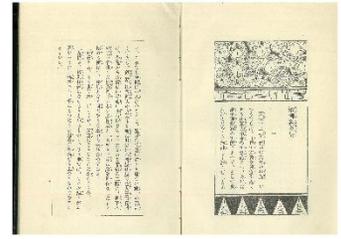


為永春水作 柳川重信画
『春色梅児誉美初編』(天保3年)

近現代の作家と戯作

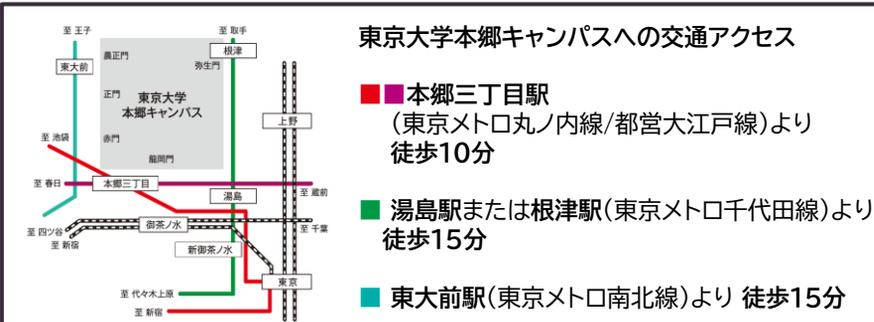


美図垣笑顔遺稿 一筆庵主人作
三代目歌川豊国画
『児雷也豪傑譚』七編(弘化4年)



永井荷風作『散柳窓夕栄』(大正3年)

東京大学本郷キャンパスへの交通アクセス



■主催
東京大学附属図書館

■監修・講演
東京大学人文社会系
研究科 佐藤至子教授

※展示会の観覧は予約不要ですが、学外の方の図書館資料の利用には事前予約が必要です
※障害等のため、展示会へのご案内、講演会のご参加に配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

【お問い合わせ先】東京大学附属図書館 情報サービス課

電子メール utl-tenji-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp / 電話 03-5841-2640
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp>